

広報ひだ

2021年

No.207 4月



春が訪れた神岡の町並みと神岡城をドローンで空撮（3月29日）
撮影者：飛騨市地域おこし協力隊（ドローンコンシェルジュ）山崎 裕考さん

もくじ

- 令和3年度飛騨市当初予算（2～5）
- 情報の広場（6～13）
- 連載の庭（14～15）
- 戸籍の窓（16）
- まちの話題いろいろ（17～19）
- 飛騨市まちづくりレシピ（20）



飛騨市の情報をいち早くお届けします



「災害時の緊急情報」「生活に役立つ情報」等を市公式ホームページ、メール、SNSなどで配信しています。携帯電話でQRコードを読み取り、登録閲覧画面にお進みください。

飛騨市公式
ホームページ



ほっと知る
メールひだ



飛騨市公式LINE



令和3年度 予算 一般会計 186億円

～「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて～

右記2つの重点方針を基本姿勢とした徹底的な政策協議を踏まえ、「入るを量りて出ざるを制す」財政運営のもと、市民の皆さんに寄り添った事業を気持ちを込めて盛り込みました。新型コロナウイルス感染症対策については、感染対策はもとより、コロナ終息後も見据えた施策を多く盛り込みました。今後も手を緩めることなく、市民の皆さんが安心して楽しく生活できる環境を整えてまいります。

重点方針

- コロナ対策で得られた知見、経験を活かす
- 誰一人取り残されず大切にされる
思いやりのあるまちの実現



予算全体の状況

◎当初予算の規模 ※対前年比は、令和2年度当初予算との比較です

会計区分	予算額	対前年比
一般会計	186億円	+5.1%
特別会計	86億8,600万円	+1.5%
企業会計	28億6,520万円	+9.7%
総額	301億5,120万円	+4.4%

◎特別会計・企業会計予算の内訳

会計区分・会計名		予算額
特別会計 特定の事業を行うため一般会計とは別に置かれた会計 	国民健康保険	86億8,600万円
	後期高齢者医療	28億3,240万円
	介護保険	4億1,720万円
	公共下水道事業	33億5,560万円
	特定環境保全公共下水道事業	10億7,300万円
	農村下水道事業	1億7,700万円
	個別排水処理施設事業	3億2,800万円
	下水道汚泥処理事業	1,460万円
	下水道汚泥処理事業	1億6,400万円
	駐車場事業	380万円
	情報施設	2億8,550万円
給食費	3,490万円	
公営企業会計 地方公営企業法の適用を受けて営利的事業を行う会計 	水道事業	28億6,520万円
	国民健康保険病院事業	8億7,219万円
	国民健康保険病院事業	19億9,302万円

歳入の状況(一般会計)

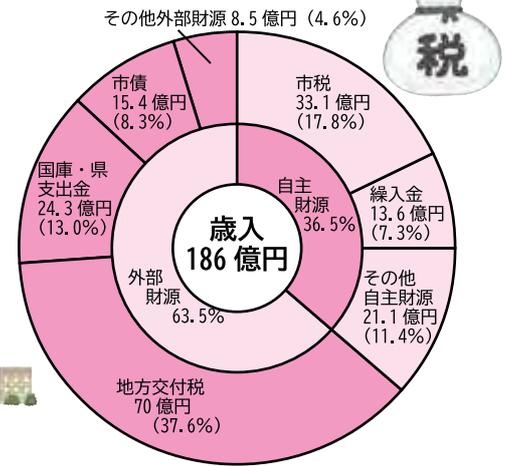


◎自主財源 市が自主的に収入できるお金

- ▶市税 市民税や固定資産税など市の税金
- ▶繰入金 基金を取り崩したお金
- ▶その他 繰越金、分担金・負担金、使用料・手数料、諸収入等

◎外部財源 市が自主的に収入できないお金

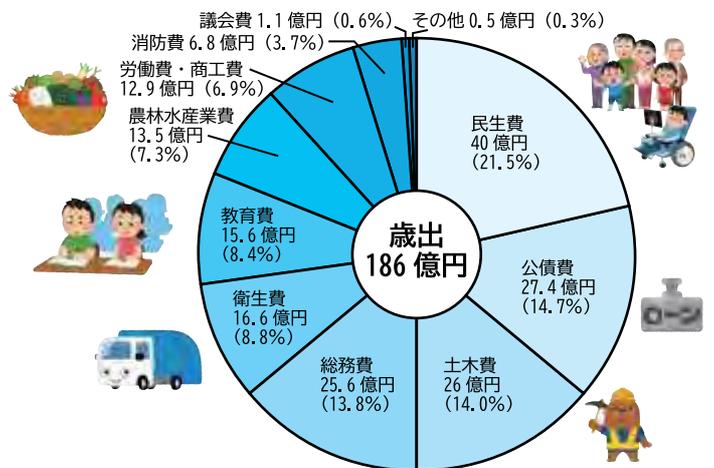
- ▶地方交付税 行政サービス水準確保のため国から交付されるお金
- ▶国庫・県支出金 特定の事業に対して国や県から交付されるお金
- ▶市債 国などから借りるお金
- ▶その他 地方消費税交付金、地方譲与税、その他交付金



歳出の状況(一般会計)



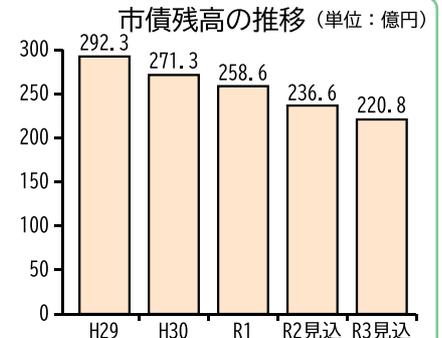
- ▶民生費 子育て、高齢者、障がい者など福祉事業に使うお金
- ▶公債費 借入金(市債)の返済や利息の支払い
- ▶土木費 道路や公園などの整備や維持管理に使うお金
- ▶総務費 徴税や防災、戸籍など行政運営全般に使うお金
- ▶衛生費 健康管理やごみ・し尿処理などに使うお金
- ▶教育費 学校教育や文化・スポーツ活動の振興に使うお金
- ▶農林水産業費 農林水産業の振興に使うお金
- ▶労働費・商工費 商工業や観光の振興に使うお金
- ▶消防費 消防設備や消防団運営に使うお金
- ▶議会費 市議会の運営に使うお金
- ▶その他 災害復旧費、予備費



市債残高(借金)を減らして健全財政に努めています

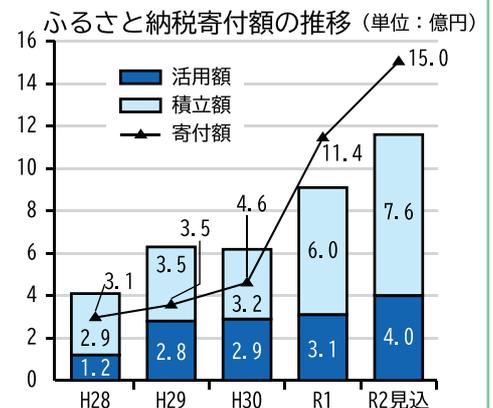
市町村合併からの大型の施設整備を行ってきた市債の償還が順次満了し、市債残高は減少に転じています。

余力を社会保障関係費や政策的経費の財源として活用していくために、大型投資の抑制、交付税措置のある有利な起債の活用など、健全な財政運営に努めています。



ふるさと納税を活用しています 令和2年寄付総額15億円

昨年、飛騨市は「日本一ふるさと納税をしてよかったと思っただけの自治体を目指す」ことを宣言し、全国の方からいただいた寄付額は、15億円を突破しました。そのうち返礼品等の必要経費、今後の積み立てを除いた5億円は「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて12分野の事業で有効活用させていただきます。



予算の概要・各主要事業の詳しい内容は市のホームページでもご覧になれます。 問 財政課 ☎0577-62-8903

令和3年度の

主要事業

～主な事業の概要と予算額を紹介します～

主要事業の詳細やその他の事業は市ホームページでご覧いただけます（右QRコード）



●あんな飛驒市づくり -まちをつくる-

◆誰一人取り残されず大切にされる 思いやりのあるまち

- ◎多重債務にかかる生計見直しトータルサポート体制の構築……………250万円
金融機関、社会福祉協議会との連携により、市が債務保証への支援を行うことで、多重債務に陥っている市民の生計見直しを図ります。
- ◎法人による成年後見の受任体制の強化……………260万円
市社会福祉協議会における法人後見の受任が円滑にできるよう人員体制を強化し、市内における成年後見制度の利用の推進を図ります。
- ◎障がい者全般に対応するワンストップ相談窓口の開設……………772万円
発達支援センターを拡大した「地域生活安心支援センター」を設置し、大人を含む発達支援や24時間の緊急対応、専門職による相談を行います。
- ◎住宅リフォームにかかる支援制度の拡大……………6,000万円
年間を通じて利用いただけるよう受付期間を年2回に分けるとともに、100万円を超えるリフォームの補助上限を最大50万円に引き上げ大きな工事の支援を拡充します。
- ◎公共施設予約管理システムの導入……………912万円
コロナ禍での接触回避のため、スポーツ施設をメインとしてネット予約システムを導入するとともに、予約集中時の自動抽選を同時に行うことで公平性を確保します。
- ◎高齢者等の通いの場への出張販売の促進……………30万円



高齢者等の通いの場へ出張販売する市内事業者に対し、最大5万円の奨励金を交付し、事業者の自発的なサービス拡大を促進します。

- ◎認知症高齢者による事故等の損害賠償保険の支援……………7万円

認知症高齢者が徘徊等で引き起こす問題により高額な損害賠償請求が発生する事例等に対し、賠償責任保険の加入にかかる費用を市が全額支援します。

◆生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち

- ◎飛驒市屋内運動場の整備推進……………9,637万円
屋内運動場の建設地となる飛驒市森林公園内の既存施設（管理棟・宿泊棟・テニスコート場）を除却し、新築の基本・実施設計を行います。

◆お互いを家族のように思い、支えあえるまち

- ◎地域コミュニティ施設の維持補修等に対する支援の充実……………1,305万円
集落有集会施設整備事業補助金に、建物の屋根・外壁の修繕や駐車場用地の購入（100㎡以上）及び造成の補助メニューを追加します。
- ◎防災士会の育成と活動備品等の支援……………171万円
防災士資格保有者に対し防災気象、要配慮者対応についてのフォローアップ研修を実施するとともに、防災士会活動のための防災ベスト及び資機材の準備をします。
- ◎子育て支援員の育成……………294万円
子育て支援員研修を市内で開催するとともに、認定を受けた方が保育園やファミサポ等で活躍しやすい環境を整備し、子育て環境の充実を図ります。

●元気な飛驒市づくり -しごとを守る-

◆様々な人や地域との交流から 所得を生み出すまち

- ◎上町農産物直売施設の建設……………12,115万円
老朽化が激しい朝開農産物直売施設を道の駅アルプ飛驒古川の敷地内に建替えし、年間を通じた農産物や加工品の販売により、農産物の販路拡大を図ります。



- ◎バラと森のウィークの開催支援……………150万円
市民や事業者と連携し、河合のバラを贅沢に使った食事やバラ摘み体験、バラ風呂などをセットにしたツアーを企画することで、新たな地域資源の活用を推進します。

- ◎鮎の知名度向上のための設備支援……………72 万円
令和2年度に東京豊洲市場に初参入し好評を得た清流みやがわ鮎の良質で安定的な出荷のため、出荷用の製氷機、品質保全用保冷庫の購入を支援します。
- ◎「飛米牛」を活用した商品開発支援……………13 万円
元公邸料理人の工藤英良氏を招へいし、飛米牛と農産物等を組合わせた料理メニューの開発を行い、料理セットの商品化やレシピによる飲食店での活用を図ります。
- ◎日本みつばち飼育のための技術向上支援……………14 万円
市の新たな特産品となりえる日本みつばちの飼育管理、疾病対策等の知識・技術向上のため、専門家を招き現場での研修会を開催します。
- ◎モデル地区におけるサル被害対策の効果検証……………93 万円
サル被害の多い地区を重点モデル地区とし、柵設置状況の確認やエサとなるものの除去指導など、獣を寄せ付けない環境整備を実施します。
- ◎飛驒の四季の魅力を伝えるオンライントラベルの実施……………110 万円
飛驒市の四季を感じられる自然や食、体験等をテーマに、生放送で市内各地のモノ・ヒト・コトを巡り紹介するオンライントラベルを年4回実施します。



- ◎アフターコロナにおける観光客受入体制の支援……………500 万円
アフターコロナの旅行者ニーズの変化（開放的、少人数、長期滞在、清潔志向等）に対応するための事業者の取り組みに対し、最大100万円を支援します。

◆**変革への挑戦を続け、新しい価値を創造するたくましいまち**

- ◎広葉樹を活用した賃貸住宅整備の支援……………1,400 万円
広葉樹材を建材として活用するモデル性の高い賃貸集合住宅を整備する事業者に対し、木工事に要する経費の一部を支援する制度を創設します。
- ◎飛驒市産広葉樹を活用した木製品の公共施設等への導入……………150 万円
市有施設等の公共スペースに市内産広葉樹で製作した椅子やテーブル等の設置を市が率先して進め、「広葉樹のまちづくり」のPRと市のイメージアップを図ります。

●**誇りの持てる飛驒市づくり** -ひとを伸ばす-

◆**一人ひとりの頑張りを応援し**
互いに尊敬しあえるまち

- ◎飛驒市特産品をお得に買えるファン感謝祭の開催……………250 万円
事業者との連携により、特産品の通信販売にかかる送料の一部を市が負担することで、全国からお得にお買い物ができる期間限定のキャンペーンを実施します。
- ◎飛驒市を舞台としたソーシャルビジネスの支援…2 万円
市を舞台にして地域課題解決に取り組むソーシャルビジネスに対し、ふるさと納税等の仕組みを開放し、自ら集めた寄附を財源とする補助制度を新たに創設します。
- ◎ファンクラブ会員限定の市内宿泊応援制度の創設……………40 万円
期間限定で、ファンクラブ会員が市内宿泊施設に宿泊される際に、会員1泊あたり2,000円の「さるぼぼコイン」を付与する特典を新たに創設します。
- ◎電子地域通貨等を活用した移住者奨励金制度の創設……………785 万円
従来の家賃支援を見直し、世帯移住の場合は15万円、単身移住の場合は10万円を電子地域通貨「さるぼぼコイン」等で交付する移住奨励制度を創設します。
- ◎「飛驒市民カレッジ」の本開校……………878 万円
市民代表による運営委員や教育支援事業者を交えた運営体制の下、「日本一マジメに面白い市民大学講座」を目指し、本物の大学を模した遊び心あふれるカリキュラムの企画運営に取り組みます。



◆**子ども達の生きる力を**
地域一体で育む学び豊かなまち

- ◎スポーツに特化した新たな学童保育の推進……………190 万円
高校や大学、スポーツ用品メーカー等と連携し、神岡地区をモデルに、これまでの学習を主とした学童保育にスポーツ要素を加え、子ども達の体力づくりを促進します。

◆**豊かな環境と個性ある地域資源を**
大切にす誇り高いまち

- ◎天生県立自然公園のサイン整備……………600 万円
令和2年度に策定したサイン計画に基づき、地域産の素材を活用し自然の景観との調和に配慮したサインを令和3年度から2カ年で整備します。
- ◎鉱山資料館のリニューアルに向けた予備調査…189 万円
鉱山資料館の躯体や展示内容等が老朽化していることから、今後の活用のための過去の耐震診断の修正を行うとともに、補強改修計画の策定を実施します。



Hida City information

市役所からのお知らせ

お知らせ

令和3年度飛騨市狂犬病予防集合注射日程のお知らせ

古川町		
実施日	時間	場所
5月10日 (月)	9:10 ~ 9:30	杉崎センター
	9:35 ~ 9:45	太江農業センター
	9:55 ~ 10:05	袈裟丸研修センター
	10:25 ~ 10:30	数河緑地管理センター
	10:40 ~ 10:50	未高研修センター
	10:55 ~ 11:05	谷研修センター
	11:10 ~ 11:20	五ヶ村研修センター
	11:25 ~ 11:35	黒内研修センター
	11:40 ~ 11:50	下野研修センター
5月11日 (火)	9:20 ~ 9:30	栗原センター
	9:35 ~ 9:45	朱雀会館
	9:55 ~ 10:00	高野公民館
	10:05 ~ 10:10	平岩公民館
	10:15 ~ 10:20	畦畑公民館
	10:35 ~ 10:40	中野公民館(玄関側)
	10:45 ~ 10:55	上野公民館
	11:05 ~ 11:10	トレーニングセンター
	11:15 ~ 11:25	上気多公民館
11:30 ~ 11:50	飛騨市役所	

神岡町		
実施日	時間	場所
5月13日 (木)	8:35 ~ 8:40	和佐保神社
	9:10 ~ 9:15	旧森茂農協
	9:20 ~ 9:25	森茂上バス停
	9:30 ~ 9:35	岩井谷バス停
	9:45 ~ 9:50	下之本多目的集会所
	10:00 ~ 10:05	和佐府神明神社
	11:00 ~ 11:15	麻生野公民館
	11:25 ~ 11:35	介護医療院たかはら 入口付近
	11:40 ~ 11:55	桜ヶ丘体育館
	13:05 ~ 13:15	上村コミュニティーセンター
	13:20 ~ 13:30	吉田公民館
	14:10 ~ 14:15	谷中山公民館
	14:20 ~ 14:25	横山旧ドライブイン
	14:30 ~ 14:35	茂住金龍寺
14:45 ~ 14:50	西漆山正眼寺	
5月14日 (金)	8:55 ~ 9:00	柏原パーキング
	9:10 ~ 9:25	旧山田小学校体育館前
	9:35 ~ 9:45	寺林公民館
	10:00 ~ 10:15	西野町いこいの広場
	10:25 ~ 10:40	蟻川児童公園
	10:45 ~ 11:00	飛騨市神岡消防署裏
	11:05 ~ 11:30	神岡振興事務所

河合町・宮川町		
実施日	時間	場所
5月12日 (水)	9:10 ~ 9:15	杉原診療所
	9:20 ~ 9:25	柵宜ヶ沢上公民館
	9:30 ~ 9:35	桑野バス停
	9:40 ~ 9:45	戸谷バス停
	9:50 ~ 9:55	平成橋塩屋側
	10:00 ~ 10:05	打保防災庫
	10:20 ~ 10:25	西忍宮川町老人福祉センター
	10:30 ~ 10:40	宮川振興事務所
	10:50 ~ 11:00	大無雁コミュニティーセンター
	11:05 ~ 11:15	河合振興事務所
	11:20 ~ 11:25	上村集会場
	11:30 ~ 11:35	羽根高齢者活動生活支援促進機械施設
	11:45 ~ 11:50	元田体育館
	13:10 ~ 13:15	芦谷バス停
	13:20 ~ 13:25	地場産品施設(桂上)
	13:30 ~ 13:35	寺村橋広場
	13:40 ~ 13:45	花の木公園
	13:50 ~ 14:00	稲越多目的研修センター

予備日		
5月16日 (日)	9:00 ~ 9:45	神岡振興事務所
	10:30 ~ 11:15	飛騨市役所

登録と狂犬病注射予防接種は飼い主の義務です

狂犬病予防法により、飼い主には犬の登録と毎年
の予防注射が義務づけられています
※違反した場合、法令による罰則があります
※動物病院でも登録及び接種ができます

■集合注射の料金 3,200円

お釣りのいらぬよう、料金をお持ちください
(注射手数料 2,650円+注射済票交付手数料 550円)
※新規登録は、別途登録手数料(3,000円)が必要です

■雨天決行です。

■案内ハガキを必ずお持ちください。
(4月下旬に発送します)

■どこの会場でも注射を受けることができます。
都合のよい日時・場所で注射を受けてください。

問 環境課

☎0577-73-7482

お知らせ

4月から「飛騨市AIチャット総合案内サービス」を開始します

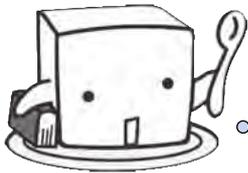
飛騨市AIチャット総合案内サービスとは、AI（人工知能）を使った自動応答システム（チャットボット）です。住民票や国民健康保険など市役所の手続きに関する皆さんの質問にAIが自動で答えます。

利用するには市公式ホームページのトップページからこのサービスの表示を選択してください。24時間365日、質問に回答します。ぜひご利用ください。

※回答できない質問もありますので、ご了承ください

■利用方法

インターネットブラウザでアドレス（<https://ai-staff.net/hida/chat>）を入力または下QRコードからご利用いただけます。



こちらからご利用
いただけます⇒



質問内容についての回答や
ホームページを案内します

問 管財課 ☎0577-73-7462



▶利用イメージ（出典：三菱総合研究所
および日本ビジネスシステムズ）

お知らせ

メールとLINEで飛騨市の情報をいち早くお届けします

市では、道路・停電・避難・公共交通の運行状況など災害時の緊急情報やごみ収集日程、イベント情報など、生活に役立つ情報をお手持ちの携帯電話に配信するサービス「ほっと知るメールひだ」と「飛騨市公式LINE」を行っています。飛騨市民、飛騨市民以外の方どなたでも登録できます。登録は無料ですので、ぜひご利用ください。

■登録方法（メール・LINE）

携帯電話で下QRコードを読み取り、登録案内画面にお進みください。

※ご登録の前に（メールの場合）

- ・「@city.hida.lg.jp」ドメインあるいは「hida-mail@city.hida.lg.jp」のアドレスからのメールの受信を許可する設定を行ってください
- ・URL付きメールの受信を許可する設定を行ってください

ほっと知る
メールひだ⇒



飛騨市公式LINE⇒



配信メニュー

安全・安心情報（避難・事故・通行止など）
イベント・行事情報
農業情報
スポーツ情報
生涯学習情報
図書館情報
美術館情報
子育て支援情報
ごみ収集・リサイクル情報
求人情報
飛騨市からのお知らせ

■飛騨市公式LINEの運用について

LINE株式会社の個人情報の取り扱いに関する報道がありましたが、飛騨市公式LINEからの情報の発信については、LINE株式会社とは別の飛騨市からの委託業者サーバー（国内）を利用して「メッセージ本文」と「暗号化された配信先ID」のみを配信しています。

登録された皆さんの情報がLINE株式会社等の外部へ送信されることはなく、個人情報保護に関するリスクが高まっている状況ではないため、現時点で情報発信を停止することなく運用しています。

問 総合政策課 ☎0577-62-8880

お知らせ

令和3年度 成人用肺炎球菌ワクチン予防接種

国では、平成26年度から30年度まで5年間の経過措置で、成人用肺炎球菌ワクチン予防接種をすすめてきましたが、一昨年からさらに5年間延長になりました。(今年は3年目)

対象者の方には、名前入りの『成人用肺炎球菌ワクチン予防接種予診票』(紫色)をお送りしました。個人負担金は2,750円、使用期限は来年3月31日までです。

①対象者 今までに一度も肺炎球菌予防接種を受けていない右の年齢に当たる方です

65歳	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生
70歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
75歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
80歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
85歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
90歳	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
95歳	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生
100歳	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生

②注意事項

- ・前回(平成28年度)に紫色の予診票を使用し接種された方は対象ではありません
- ・今までに飛騨市の助成券(白色)を使用し接種された方も対象ではありません
- ・今までに自費で接種された方は、古川町保健センターにお問い合わせください

※前回の接種から5年以上経過していないと、自費での接種もできませんのでお気を付けください

～新型コロナウイルスワクチンをご希望の方は次のことにもご注意ください～

- ・新型コロナウイルスワクチンを接種すると、2週間は肺炎球菌ワクチンを接種できません
- ・肺炎球菌ワクチンを接種すると、2週間は新型コロナウイルスワクチンを接種できません
- ・新型コロナウイルスワクチンと肺炎球菌ワクチンを同時に接種することもできません

問 古川町保健センター ☎0577-73-2948

募集

市営住宅入居者募集

公募住宅	新栄町団地	サン・アルプ旭B棟	山之村団地	西忍団地	打保住宅
種類	特公賃	公営	公営	公営	特定
募集戸数	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(世帯用)2戸	(世帯用)1戸	(単身用)1戸
所在地	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町森茂	宮川町西忍	宮川町打保
構造・規模	RC造3階建	RC造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	3DK	3DK	2LDK	3LDK	2DK
家賃	入居者の所得に応じて決定				
	駐車場使用料、共益費別途		共益費別途		

■敷金 家賃の3カ月分

■申込期間 4月23日(金)～4月30日(金) ■入居予定日 6月1日(火)

※RC造…鉄筋コンクリート造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません。飛騨市役所 都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 都市整備課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)

募集

【ひとり親家庭対象】就業支援講習会受講者募集

ひとり親家庭（母または父）を対象に就業支援講習会受講者を募集します。

- 開催予定講座 ※通学会場は高山市内の会場を予定しています
 - ①登録販売者試験対策講座（自宅学習、Eラーニング+DVD）
 - ②日商簿記2級・3級講座（通学と自宅学習が選択できます）
 - ③介護職員初任者研修（通学）
 - ④介護福祉士実務者研修（通学）
 - ⑤パソコン講座（通学）

※県内での開催

福祉用具専門相談員講習、介護福祉士国家試験対策講座、ケアマネージャー受験対策講座、医療事務・調剤講座、MOS資格取得講座

■応募資格

県内にお住まいのひとり親

■受講料金

無料（ただしテキスト代、試験料は自己負担）

■募集期間

4月30日（金）定員に満たない場合は随時募集します。
受講希望者の方を対象に、5月中旬に面接を行います。

■申込先

子育て応援課 ☎0577-73-2458



問 岐阜県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

☎058-268-2569

（月～土曜日9：00～17：00（祝・祭日を除く）（ひとり親センターHP）

お知らせ

古川都市計画の用途地域を変更しました

古川町の都市計画区域には用途地域が指定されています。

今回、見直しにより一部地域の用途地域の変更を行いました。

■内容

令和2年度古川都市計画用途地域の変更（飛騨市決定）

宮城町地区・向町二丁目地区

宮城町地区の一部を工業地域から第一種住居地域に、向町二丁目地区の第一種住居地域の一部を工業地域に、工業地域の一部を第一種住居地域にそれぞれ変更しました

■告示日 令和3年3月10日

■縦覧場所

市役所 西庁舎3階 都市整備課

※決定図書の縦覧が可能です

※市公式ホームページ（右QRコード）でも
ご覧になれます



問 都市整備課 ☎0577-73-0153

お知らせ

国民健康保険人間ドック 受診費用を助成します

飛騨市国民健康保険では、加入者を対象に人間ドック受診費用の助成を行っています。

■対象

次のすべてに該当する飛騨市国民健康保険加入者

- ・満年齢が35歳以上であること（受診日現在）
- ・国民健康保険料を完納していること
- ・同一年度内に特定健診を受診していないこと
- ・人間ドックの検査結果を市に提供できること
- ・検査結果により特定保健指導の対象となるときは、市保健師による指導を受けること

■助成金額 16,000円

■申込・受診期限

令和4年2月28日

※助成を受けるには、受診前に市民保健課（本庁）または各振興事務所国保担当への申請が必要です。詳しくは市民保健課へお問い合わせください

問 市民保健課（本庁）

☎0577-73-7464

お知らせ

身体に障がいがある方の パソコン利用をサポート

パソコンの基本操作や一般的なアプリケーションの使い方、障がいに応じた入力支援機器の相談など、電話、訪問にて対応します。お気軽にお問い合わせください。（相談無料）

■対象者

飛騨市在住で身体障がい者手帳をお持ちの方

問 福祉メディアステーション

飛騨プラチ ☎0577-34-1316

お知らせ

国民健康保険における届出は14日以内に

国民健康保険に加入（職場の健康保険などをやめたとき等）・喪失（職場の健康保険などに加入したとき等）をするときには14日以内に届出が必要です。

■加入の届出が遅れると・・・

保険料は、加入の届出をした月からではなく、資格を得た月の分から納めるので、資格を得た月まで遡って保険料を納めなければなりません。

■喪失の届出が遅れると・・・

保険証が手元にあるため、うっかりそれを使って医療機関等を受診してしまった場合は、国保が負担した医療費はあとで返していただかなければなりません。

お問い合わせは、市民保健課（本庁）もしくは各振興事務所国保担当までお願いします。

問 市民保健課（本庁）

☎0577-73-7464

お知らせ

第3次飛騨市男女共同参画基本計画を策定しました

市では令和2年度に「第2次飛騨市男女共同参画基本計画」の見直しを行い、これまでの取り組みや同年に更新された国の第5次男女共同参画基本計画、国際目標SDGsを取り入れ、新たに令和3年度から令和7年度までの5年計画として「第3次飛騨市男女共同参画基本計画」を策定しました。

今後とも市民の皆さんが性別にとらわれず、自分らしく生きられるまちとなるよう取り組んでいきます。計画の内容については市公式ホームページ（下QRコード）に掲載しています。

問 総合政策課

☎0577-73-6558



募集

飛騨市美術館 日本画教室 参加者募集

経験者、初心者問いません。日本画に興味・関心のある方は、どうぞお気軽にお申し込みください。

- 講師 熊崎勝利（日本画家）
- 対象 中学生以上
- 開催日 5月16日、30日、6月13日、27日の日曜日13:00~16:00
- 場所 古川郷土民芸会館
- 定員 15人（事前申込制）
- 参加費 2,000円



申問 飛騨市美術館 ☎0577-73-3288

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難な方に対する市税における猶予制度

■徴収の猶予（地方税法第15条）

新型コロナウイルス感染症に関連する以下の例に該当するような場合、猶予制度があります。ただし、令和2年度における特例制度とは適用条件等が異なりますので、詳しくは税務課にご相談ください。また、国税・県税においても同様の制度がありますので、それぞれの所管官庁へご相談ください。

例1：納税者の方が営む事業について、利益の減少等により著しい損失を受けた場合

例2：休業した場合

問 税務課 ☎0577-73-3742

お知らせ

EMぼかしの配布方法が変更になりました

生ごみを堆肥化させるEMぼかしを、令和3年度より利用希望者のお宅へ無料でお届けします。利用を希望される方は、環境課へお問い合わせください。

◆「EMぼかし」を使って生ごみの減量化にご協力ください

生ごみを可燃ごみ（黄色い袋）として出せば、そのまま焼却されますが、「EMぼかし」を混ぜることで、堆肥としてリサイクルすることができます。「EMぼかし」で家計にも環境にも優しいエコライフを送りましょう。

○EMぼかしってなに？

EMぼかしとは、生ごみを肥料にかえる微生物の集まり（有用微生物群＝EM菌）をモミガラや糖蜜、米ぬかなどと混ぜ、発酵させたものです。

○どのように使うの？

生ごみにEMぼかしを混ぜ、専用容器に密閉しておくと、発酵し、堆肥になります。この堆肥は、畑やプランター等に使用してください。

問 環境課 ☎0577-73-7482

お知らせ

「やんちゃっこタイム」が土曜の午前にリニューアル

絵本や紙芝居、大型絵本の読み聞かせ会です。予約不要、どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

■時間 第1・3土曜日
10:30~11:00

■場所 飛騨市図書館

◆ポイントカードを集めよう！

1回の参加で一人1ポイント。満点になったら「nodeで〇〇がつけられる券」をプレゼント！

協力：飛騨市まちづくり拠点node（ノード）古川町殿町8-17

※新型コロナ対策で定員を設けており、入場制限をする場合があります

※感染症対策をしてご参加ください

問 飛騨市図書館

☎ 0577-73-5600

お知らせ

飛騨市美術館 展覧会ワークショップ

■副館長と絵を見て話そう！

沖野清さんの作品から感じるさまざまな思い、印象、感情を言葉にすることで鑑賞を深めます。

対象 保育園年長から高校生まで

開催日 5月16日（日）10:00~11:00

場所 飛騨市美術館

参加費 無料



■アクリル画に挑戦！

アクリル絵の具に親しみ、ミニ・アクリル画の抽象表現を楽しみましょう。

講師 横山明男（洋画家）

対象 中学生以上

開催日 5月23日（日）13:30~16:00

場所 古川郷土民芸会館

定員 15人（事前申込制）

参加費 1,000円

申込先 飛騨市美術館

（TEL:0577-73-3288）



問 飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288

図書館においでよ 新着図書ピックアップ

一般向けのオススメ



『肉体のジェンダーを笑うな』

山崎ナオコーラ／著
集英社

昨今、性別の「当たり前」はフィクションになりつつある。性差が減った未来（ユートピアと読む）をユーモラスに描く短編小説集。性別を扱う小説として、乙武洋匡『ヒゲとナプキン』もぜひ。

児童向けのオススメ



『せかいでさいしょにズボンをはいた女の子』

キース・ネグレー／作
光村教育図書

「男の子のふく」「女の子のふく」って？いつの時代も常識外れはショッキング！オロオロしたり、怒ったり、まちはおおさわぎ。実話をもとにした絵本。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 🌐 <https://hida-lib.jp>



飛騨警察署からのお知らせ

過去5年の人身交通事故のうち、新入学児童（7歳児）が最も多い結果となりました。被害に遭った小学1年の約半数は登下校中でした。横断歩道上ではねられる事故が多発しています。

運転者の注意事項

- ・入学シーズンは、道路歩行に不慣れた子どもが多い！
- ・子どもの登下校時間帯は特に注意！
- ・停止車両や渋滞車両隙間からの飛び出しを常に予測！
- ・横断歩道は歩行者優先！歩行者がいるときは必ず停止！
- ・横断歩道手前の「ダイヤモンド」を必ず確認！！

保護者の方へのお願い

- ・子どもと一緒に通学路を歩き、危険個所を確認してください。
- ・子どもが時間に余裕をもって通学できるように配慮してください。
- ・明るい色の服装や持ち物に心がけ、反射材を身につけさせてください。
- ・保護者が率先してルールの遵守を。

問 飛騨警察署 ☎ 0577-73-0110

相談窓口情報を悩み別に検索できるサイト(QRコード)です。
電話でのご相談も受け付けています。

こころといのちの
相談窓口

こころの健康相談統一ダイヤル Tel.0570-064-556



相談コーナー					
相談名・相談内容	要予約	実施日	時間	場所	問い合わせ
若者就労相談 (若者を対象とした就労相談)	○	5/12(水)、19(水) 26(水)	13:00~16:00	古川町公民館	県若者サポートステーション ☎058-216-0125
ビジネスサポート相談 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	○	5/10(月)、11(火)、 27(木)、28(金)	10:00~17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
		5/19(水)	13:00~17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談 (職業相談、シルバー人材入会説明)	-	5/19(水)	11:00~15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
こころの相談室 (精神保健福祉士によるこころの相談)	○	5/13(木)	13:30~15:30	ハートピア古川	古川町保健センター ☎0577-73-2948
こころの健康相談 (精神科医師によるこころの相談)	○	5/19(水)	13:30~15:00	ハートピア古川	飛騨保健所 ☎0577-33-1111(内線312)
暮らしの相談 (就労・家計・ひきこもりなど暮らしに関する相談)	-	平日	8:30~17:15	ハートピア古川	地域包括ケア課 ☎070-2237-7730
もの忘れ相談 (もの忘れ、認知症の相談)	-	5/13(木)	9:30~11:30	神岡町公民館	地域包括支援センター神岡窓口 ☎0578-82-1456
		5/20(木)	9:00~12:00	望ほ一む 古川町金森町(踏切横)	地域包括支援センター ☎0577-73-6233

2021年度 難病なんでも医療相談 テレフォン・メールサービス

ひとりで悩んでいませんか？
まずは気軽にお電話ください。

医師による電話相談【要予約・無料】

予約先

難病生きがいサポートセンター
(岐阜県難病相談支援センター)
電話・FAX 058-214-8733
(電話受付時間 9:30~17:00)

5/14 (金)	神経内科の相談 ALS、パーキンソン病、多発性硬化症など	犬塚 貴先生 (岐阜市民病院)
6/11 (金)	膠原病内科の相談 関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、皮膚筋炎など	加藤 賢一先生 (加藤内科)
7/14 (水)	整形外科の相談 後縦靭帯骨化症、広範脊柱管狭窄症、特発性大腿骨骨頭壊死症など	今泉 佳宣先生 (朝日大学病院)
10/25 (月)	神経内科の相談 多系統萎縮症、脊髄小脳変性症、重症筋無力症など	下畑 享良先生 (岐阜大学医学部付属病院)
11/17 (水)	消化器内科の相談 潰瘍性大腸炎、クローン病など	福田 信宏先生 (福田内科医院)
12/2 (木)	総合内科・膠原病内科の相談 難病全般の医療に関すること、難病の疑いだが未診断などの相談	森田 浩之先生 (岐阜大学医学部付属病院)



点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジ編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

●県の人口
1,975,397人 ※令和2年 9月1日現在
最新の人口は、令和2年国勢調査の結果公表後更新

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も
配信中!

▶ 県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」
f 「清流の国ぎふ
岐阜県ミナモトだより」

d ボタンを押して
地元情報をゲット!



🔍 今月のピックアップ情報

市町村と共同で、スマートフォンを活用した行政デジタル化の取り組みが始まります!

県では4月1日から市町村と共同で、県や市町村の公式ホームページ等を入口とした行政デジタル化サービスを開始します。

AI(人工知能)が自動で行政相談にお答えするチャットボットや、行政手続きのオンライン申請が、いつでもどこでもお手持ちのスマートフォンでご利用いただける便利なサービスです。是非ご活用ください。

◆ 問/県庁デジタル戦略推進課
☎058(272)8153

AIがさまざまな
行政相談に24時間
365日、自動応答

AI総合案内サービス



出典:三菱総合研究所および日本ビジネスシステムズ

「ねんりんピック岐阜2021」大会ボランティアを募集します

全国から約1万人の選手が集まるねんりんピック。大会の運営を支え、おもてなしの心で温かく選手を歓迎するボランティアに参加してみませんか?



ねんりんピック和歌山大会 駅歓迎の様子

- ◆ 募集期間/4月1日(木)~6月30日(水)
- ◆ 募集定員/延べ1,200人程度
- ◆ 活動期間/10月29日(金)~11月2日(火)
- ◆ 活動内容/来場者の歓迎・案内・受付など
- ◆ 活動場所/岐阜メモリアルセンター、JR岐阜駅など
- ◆ 応募対象/平成18(2006)年4月1日以前に生まれた方
- ◆ 申込先・問/ねんりんピック岐阜2021実行委員会
☎058(272)8462 FAX058(278)2633

詳細はこちら ▶▶▶ [ねんりんピック岐阜2021ボランティア](#) 検索

■ねんりんピック(全国健康福祉祭)とは?

60歳以上の方を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができる、スポーツ、文化、健康と福祉の祭典。

📦 情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチイロ」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン
説明



📌 令和3年度県政モニターを募集します

県民の皆様のご意見を県の施策や事業に活用するため、県政モニターを募集します。

- 募集期間/3月24日(水)~5月14日(金)
- 活動内容/県政に関するアンケート調査への協力(年3回程度)
- 任期/6月中旬から令和4年5月末まで
- 応募方法/ウェブサイト、郵送、FAX
- 申込先・問/県庁広報課 ☎058(272)1118

岐阜県県政モニター

検索

🗨️ あん摩マッサージ指圧等を受ける方へ

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師の国家資格のあるものと、整体やカイロプラクティック等の国家資格のないものがあります。国家資格の有無を見分けられるよう、有資格者の施術所開設届一覧をウェブサイト上で公開しています。

- 問/最寄りの保健所または県庁医療整備課
☎058(272)8265

岐阜県 施術所開設届一覧

検索

🗨️ 保護者の皆様へ お子様のSNS利用に注意!

SNSの利用をきっかけに、犯罪やトラブルに子どもが巻き込まれる事件が発生しています。被害を防ぐために、家庭内で利用方法についてよく話し合いましょう。

- 最低限これだけは押さえない注意事項
- SNS等に個人情報は書き込まない
- パスワードをしまわさない
- 利用時間を決めておく
- 保護者による使用制限をかける
- 問/県警サイバー犯罪対策課 ☎058(271)2424

🗨️ ヘルプマークを見かけたら 思いやりのある行動を

ヘルプマークは、赤色の長方形に白色で十字とハートのマークが描かれた手のひらサイズのストラップです。援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい方を対象に、無償で配布しています。

- 配布場所/各市町村障がい福祉担当課、県庁障害福祉課、岐阜地域福祉事務所等
- 問/県庁障害福祉課 ☎058(272)8309

岐阜県 ヘルプマーク

検索

🗨️ 春の全国交通安全運動を実施します

春は、新入学(園)シーズンを迎え、子どもが巻き込まれる交通事故の発生が懸念されます。こうした情勢を踏まえ、広く交通安全思想の普及・浸透を図り、交通事故防止の徹底を図ることを目的として、春の全国交通安全運動を実施します。

- 運動期間/4月6日(火)~15日(木)
- 問/県庁県民生活課 ☎058(272)8205

岐阜県 交通安全運動

検索

🗨️ 第8期県高齢者安心計画 (令和3~5年度)を策定しました

第8期計画では、「共生」と「予防」を両輪とした認知症施策の推進、ICT・介護ロボットの導入支援などによる介護業務の効率化と質の向上、災害や感染症対策に係る体制整備、高齢者の活躍の更なる推進などが盛り込まれています。

- 問/県庁高齢福祉課 ☎058(272)8289

第8期岐阜県高齢者安心計画

検索





飛驒市学園構想は、新しい学校を造るものでも地域に子どもを縛るものでもありません。「未来の創り手」である子どもたちの資質・能力を、「社会総がかり」で育むプロジェクトです。

◆必要な力と進化する子どもの学び

蓄えた知識の量が学力とされた社会では、子どもたちは頑張っても知識を蓄えても社会で役立つ実感が得られず、試験が済んだら忘れてしまう知識も少なくありませんでした。

しかし、関心があると、知識は自

ずと吸収され、よい考えが生まれます。経験と結びつけると更によく理解できます。そして、仲間がいると辛くても頑張れるし、多様な考えやチャレンジが可能になります。

今、学校ではこうした「主体的・対話的で深い学び」を全ての領域で創ろうとしています。そして、教科で学んだことを活用して身の回りの課題の解決を図る学びを繰り返し実施します。それが、子どもたちの学ぼうとする力を高め、社会で出会う難しい問題も解決していく知識やスキル、挑戦する情熱になると考えます。

◆「社会総がかり」で育む

地域での学びは、子どもたちの進化する学びの出口です。

飛驒市では、これまでも保育園や学校、家庭、地域が連携し、子どもたちを育てていただいています。多くの方に温かく見守られ、さまざま

な活動に協力いただく中で、子どもたちは、地域の良さを体感しながら、ふるさとへの誇りや愛する心を育てています。

しかし、一人一人の関心や個性を尊重した進化する学びを創ろうとすると、もっと多様な分野から多くの方の参加と、教員が異動しても続く仕組みがとても重要になります。

飛驒市学園構想では、子どもたちを真ん中に、社会が総がかりで、進化する学びと支える仕組みを創ります。社会総がかりで向かう学びは、子どもたちの「生きる力」となって、明日、そしてその先の人生へとつながり、明るい未来を創る力になると信じます。



問 学校教育課 0577-73-7494



<その13> はじめませんか？

不動産の行く末

日本は今、全国的に深刻な空き家問題に苦しんでいて、日本の住宅の1割以上は空き家になっているといわれています。空き家増加の背景には、持ち主が自宅の終活をせずに亡くなっていることも原因の一つと考えられています。飛驒市においても、将来家を引き継いでくれる人がいなかったり、高齢者世帯で大きすぎる家の維持管理が難しい状況になっていたり、悩みを抱える人は少なくありません。また、高齢の独居の方が施設などに移り住むことに

よって、老朽化した空き家を売却もできず、また取り壊すだけの費用も捻出できず、そのまま放置されるといった例も多々あります。

終活を考えた時、財産の中でも大きな割合を占める不動産の行方について、ある程度の道筋をつけておくことは必要です。何の対策も道筋もなく所有者が亡くなると、困るのは次の世代の人たちです。

さて、不動産の扱いには色々ありますが、終活で考えられる扱いは、相続するか売却する、もしくは贈与のいずれかでしょう。不動産はそのままにしておく、年々資産価値が下がってきますので、売却する場合は、早目の決断で不動産会社に相談されるか、もしくは飛驒市の空き家バンクに登録して売却、または賃貸で活用するという方法もあります。一方、生前贈与になりますと、受贈者（贈与を受ける人）は贈与税を支

払う必要がありますが、条件を満たせば控除を受けられたり、非課税になったりする場合がありますので、税務署や税理士に相談されるとよいでしょう。

不動産の行く末を考える時、次世代に迷惑がかからないようにと持主自身だけが悩むのではなく、また次世代の家族も、ただ『引き継がない』と言うだけに終わらず、皆が一緒になってその行く末を話し合ってみてはいかがでしょうか。

月一度、終活巡回相談日を開設しています。（要予約）

■ 4月30日（金）

河合振興事務所 9:00~12:00
宮川町公民館 13:00~16:00

問 予 飛驒市終活支援センター
（飛驒市社会福祉協議会内）

0577-73-3214

まめとく減塩協力店をご利用ください

まめなかな

飛騨市飛まわり会の活動について

飛騨市には、市民全体の食生活や減塩を応援する「飛騨市飛(ひ)まわり会(通称飛(ひ)まわり会)」という団体があります。飛まわり会は「飛騨市食生活改善推進員」で、皆さんの食生活をより良くしようと、現在約70人で活動してみえます。

飛まわり会の活動は、どなたでも参加できます。もとは、食生活の改善を目指す全国組織でしたが、飛騨市では、市の課題である減塩に取り組んでいただけるように飛騨市独自で活動を支援しています。

飛まわり会は、講習会や調理実習、試食など、食を通じて市民の皆さんに健康の大切さや、具体的な食生活の改善をお伝えしています。残念ながら、昨年からはコロナ禍で、活動がなかなかできないのが現実です。そんな中、今年度は、減塩や地域に昔から伝わる料理など、皆さんが親しんでいるメニューをレシピ集にまとめました。レシピの中には減塩商品を使った新しいものもあります。

食は、私たちの体を作っていく大切な生活習慣です。大事な食を通じて地域の伝統や食習慣を守っていけるよう飛まわり会は活動しています。今年の「まめなかな」は、飛まわり会のレシピ

集よりメニューをお伝えしていく予定です。

飛まわり会と一緒に活動して下さる方をお待ちしています。活動に参加されたい方は、最寄りの飛まわり会員か、古川町保健センターまでお問い合わせください。

▼河合支部の飛まわり会員の皆さん



問 古川町保健センター
☎0577-73-2948

飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

みんなで活かして
楽しい毎日!

ツクシ

もうすぐ春本番。スギナがたくさん生える頃になります。出始めは特に「ツクシ」と呼ばれています。

ツクシはご存知ですね。ツクシが出た後、緑色の細い葉のスギナが出てきます。

ツクシは、色んなところに生えるたくましい生命力そのままにミネラル豊富です。春先、野山の動物は好んでツクシを食べるそうです。栄養があることを知っているんですね。

生薬であるため、利尿作用に優れ、腎炎、膀胱炎、浮腫などに効果

があります。スギナもそうですが、一緒に飲んでいる医薬品の効果が悪くなる働きがあります。ツクシを食べたり、スギナ茶を飲むといつもより効くようになるのです。ただ、この働きは良い方にも悪い方にも影響しますので、飲む医薬品によっては注意が必要です。

気になる場合は薬を飲むのを1時間ほど後にしてください。

和え物、炒め物、佃煮などで食べればおいしくその栄養を体に取り入れることができます。そのため、幼児やお年寄りの栄養食にもなりません。また、去痰の効果もあります。また、これからの時期、花粉症に悩まされる方も多ですが、このツクシをそのまま炒めてしょうゆなどで味付けして数回食べると、なんと花粉症が軽くなる人もいたそうです。試してみたいところですね。

料理の際にはあまり茹ですぎたり

しないことがポイントです。例えば、片栗粉をまぶして、から揚げにするとミネラルなどが出すぎずいいそうです。特に頭部に青緑の胞子が詰まったものを採取すると食感が少しザラザラするかもしれませんが、よりミネラルが多くおいしく、春を感じられるでしょう。

ツクシのうちに食べたい方は見つけたら早めに採りましょう。いつの間にかスギナになっていますよ。



出典：村上光太郎「薬草を食べる」

問 地域振興課
☎0577-62-8904



2021年3月31日現在（敬称略）

お誕生

お名前	住所	保護者
【古川町】		
山本 翔太	向町一丁目	太郎・里美
住 美咲	杉崎	祐輔・いつみ
奥田 愛大	朝開町	大貴・遥奈
田中 翔	太江	太紀・千晶
清水 康ノ介	三之町	誠弘・梨菜
日比野 真継	朝開町	一輝・葵

【宮川町】		
松永 文乃	杉原	宗憲・さやか

お悔み

お名前	住所	年齢
【古川町】		
谷口 義夫	三之町	(89)
田中 多美子	末広町	(70)
二山 一二三	数河	(73)
沖田 豊作	三之町	(81)
田中 義章	上気多	(91)
神瀬 露子	沼町	(91)
木下 裕之	高野	(63)
蒲 よし子	杉崎	(91)
清水 文子	谷	(88)
相地 ゆう子	増島町	(91)
樽井 宏治	片原町	(85)
山嶋 勝彦	向町一丁目	(76)
磯村 勇	太江	(80)
岡山 ミツ	式之町	(100)
岩佐 扶美子	末広町	(91)
井上 善晴	谷	(86)

【河合町】		
松井 キ又	角川	(98)
杉下 ミキ	稲越	(95)

【神岡町】		
牛丸 良一	東町（高原2）	(68)
島田 博美	寺林（寺林6）	(74)
嶋田 茂	小萱（上小萱）	(76)
板倉 俊一	船津（宝町）	(77)
中坪 武志	東町（白山1）	(97)

ご結婚

お名前	住所
山崎 裕考	神岡町寺林（寺林雇用住宅2）
谷口 亜里紗	古川町三之町
下坂 尚吾	古川町若宮一丁目
溝邊 智代	神岡町山田（上山田3）
松木 耕平	古川町壺之町
平澤 瑞希	古川町太江
家永 崇司	愛知県刈谷市
田中 綾乃	河合町天生
平澤 知也	高山市
岩本 奈々	宮川町林

ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました。

〔飛騨市民病院へ〕	
匿名（神岡町）	金100万円
匿名（神岡町）	金10万円

〔令和3年2月福島県沖地震災害義援金〕	
ペットホテル タンタン 様（古川町）	金17,284円

〔福祉事業へ〕	
渡辺 様（古川町壺之町）	氏名のみ公表

〔一般寄付金〕	
楽天 Edy 株式会社（東京都）	氏名のみ公表



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華・岡田 直樹)

3/2 賞 鈴木あぐりさん 祝百歳！万歳！ 賞状やお祝いの花束などを贈呈



神岡町麻生野の鈴木あぐりさんが100歳を迎えられ、市民福祉部の藤井弘史部長らが訪問して賞状やお祝いの花束、褒賞金を鈴木さんに手渡しました。

大正10年2月27日生まれの鈴木さんは、古川町太江から20歳で嫁がれ、飛行機を作る会社に勤めることになった旦那さんと岐阜での生活を始めたそうです。

その後、空襲にあうなど戦争が激しくなり、飛騨市に戻られた時に終戦となりました。鈴木さんは、ラジオから流れる天皇陛下のお言葉を聞きながら涙を流されたそうで、「いろんな事があったわ…」としみじみ語られていました。

また、驚くことに90歳まで車の運転をして買い物に行かれていたそうです。

鈴木さんは「こんなふうにしてもらってありがとうございます」とはっきりとお礼の言葉を述べられ、お祝いの花束が贈られると涙を流して喜ばれていました。



3/3 教 飛騨市教育実践研究論文表彰式 教現場での取り組みと成果を未来へつなぐ

令和2年度の飛騨市教育実践研究論文表彰式が3月3日、飛騨市役所で開かれました。市内の小中学校の教職員が、その資質向上を図ることを目的に、市学習習慣確立指針に基づいた授業改善などに取り組んだ実践を論文にまとめたもの。選ばれた優秀な論文を毎年、表彰しています。

今回は17の応募があり、優秀賞に河合小学校の柿下冬子教諭、古川中学校の谷口正英教諭の論文が選ばれ、表彰式では入賞者の皆さんに沖畑康子教育長から表彰状が贈られました。

あいさつに立った沖畑康子教育長は「論文にまとめることで、これまでやってきた教育の目標や大事な点がはっきりしたのは。振り返ることは次のステップへと進むのに大事なこと」などと話し、日ごろの労をねぎらいました。



3/10 学 古川小と台湾・新港国民小の児童がwebで英語交流授業 学んだ英語を使って自己紹介や質問など

市と友好都市提携を結んでいる台湾・新港郷の新港国民小学校の児童と、古川小学校6年生児童がインターネット中継で、英語交流授業を行いました。1年間学んだ英語を生かして会話をし、さらに友好を深めるのがねらい。

当日は感染防止対策としてクラスごとに分かれて交流を実施。児童らは自己紹介をした後、「どんなスポーツが好きですか」と質問したり、「台湾に行きたいですか」の質問に「はい、行きたいです」と答えました。新港国民小の児童がサプライズでチェロの演奏を披露したりすると、古川小の児童は盛んに拍手を送りました。

質問を終えた加藤芳浩さんは「国によって考えの違いがあって、生きていく上ではそうした違いをしっかりと分かって行動することが大切だと分かりました」と授業の感想を話していました。



3/10 皆 「楽団ニューコメッツ」が岐阜県芸術文化顕彰受賞 皆さんに笑顔を与えられる演奏をしたい

令和2年度の岐阜県芸術文化顕彰に河合町のアマチュアバンド「楽団ニューコメッツ」が受賞されました。結成以来74年にわたり、演奏活動を通じて地域文化へ貢献したことを称えるものです。

10日には尾崎忠夫団長と原博明副団長が市役所を訪れ、都竹市長に受賞を報告。都竹市長は「名誉ある賞です。次の若い人を入れてもらい、ぜひ長く続けてください」とエールを送りました。

同団体はこれまで河合小学校の運動会をはじめ市内のさまざまなイベント、福祉施設慰問などで生演奏を披露し、地域を盛り上げてきました。現在のメンバーは、40代～80代の10人。尾崎団長は「最高の賞をいただきました。これからも皆さんに笑顔を与えられるような演奏をしたい」と意気込みを話していました。



3/11 地域医療としての活躍を期待

4月から岐阜大学医学部「地域医療コース」に進学される古川町出身の平瀬みきさんの激励会を市役所で行いました。

地域医療コースは、地域医療の医師不足を解消するために創設された奨学金制度で、平瀬さんは将来、飛騨地域での医師としての活躍が期待されます。

平瀬さんは「今は、循環器内科や産婦人科医療にも興味がある」と、4月からの学生生活に積極的に取り組む姿勢を話しました。

都竹市長は「将来、医師として地域の医療を支えていただけるのをとても楽しみにしている」。飛騨市民病院の黒木院長は「地域の特性や患者の周辺環境などを踏まえ幅広い視野で患者を診る総合診療にも目を向け、地域に求められる医師を目指してほしい」と激励しました。



3/17 賞状やお祝いの花束などを贈呈

大正10年3月17日生まれ。旧上宝村から嫁がれ、48歳で夫を亡くし、女手ひとつ、保険の外交員をして娘さん2人を育てられました。車もなく、歩いて回っていたせいか足腰は元気で、目の病気になった67歳頃まで続けられたそうです。

娘さん2人が嫁がれてからは89歳まで一人暮らし。「母の作る天ぷらやコロッケと一緒に食べたのもいい思い出」と娘さん。

その後、富山の長女さん宅へ7年ほど行かれました。脳梗塞のため現在は車椅子生活で、施設に入所中ですが、2週間に1回の娘さんからの手紙や孫の写真を楽しみにしているそうです。

せつさんは「こんなに頂き、ありがとうございます！」と涙ながらに、はっきりとした口調で感謝の言葉を述べられました。



3/24 障がいのある人の雇用を支援

障がい者の雇用を支援している企業を認定する「飛騨市障がい者就労施設応援企業」制度の認定式が市役所で行われ、都竹市長が認定書を贈りました。

市内の障がい者就労施設から一定額以上の物品を購入したり、業務委託を行っている企業を支援することで、障がい者が就労したり生産活動をする機会を継続的に確保し、施設の経営基盤の安定化を図ることを目的としたもので、購入費や委託金額の1%を奨励金として企業へ交付しています。今年度は1社が増えて6社が認定されました。

認定企業を代表して株式会社古城コンポの川尻哲男代表取締役が「今後も取り組みを維持、拡大していく中で、この地域の発展にも寄与できれば」とあいさつ。都竹市長は「温かい輪を皆さんの力で支え、広げて」と、謝辞を述べました。



3/25 みんなでドラゴンズを応援してね

次世代を担う地元の子どもらを応援しようと、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社と中日ドラゴンズが、市内の卒園児全員に「オリジナルドラゴンズキャップ」と、両社が共同開発した飲料「ドラゴンズブルーサイダー」をプレゼントしました。今年度の市内の卒園児は7園で158人です。

また、コロナ禍で大変な思いをしている小学生を元気づけ、地元球団である中日ドラゴンズと一緒に応援してもらおうと、市内の小学生全員（計1064人）にも「ドラゴンズブルーサイダー」を贈りました。

3月25日には宮城保育園で贈呈式が行われました。卒園児18人を代表して岡山晃太君が帽子、鈴村侑莉ちゃんがサイダーをそれぞれ受け取りました。ゆるキャラ「レモン忍者レモンじゃ」も登場し、園児は笑顔で交流しました。





飛驒市

Facebook 公式アカウント

飛驒市役所



まちの話題に掲載しきれないイベントや写真は市の公式 Facebook で配信中。



まちの話題
いろいろ

3/26

福祉とまちづくりの拠点をめざす 多機能型障がい者支援施設が完成

飛驒市多機能型障がい者支援センターが神岡町山田に完成し、竣工式が行われました。広々とした食堂や作業室、短期入所室の他ふれあいスペースなどが備えられ、日中一時支援や生活介護、就労継続支援B型などのサービスが提供されます。

式典には布保正也県議や澤史朗市議会議長など来賓や関係者など約20人が出席。施主である都竹市長が謝辞を述べ、「地域の皆さんが利用される場も共存している地域共生型の施設。運営いただく皆さんには、ていねいで温かいサービスをお願いしたい」とあいさつしました。

指定管理者であるNPO法人飛驒市障がいのある人を支える会の奈木桂子理事長は「福祉だけでなく、まちづくりの拠点となるよう活動に邁進し、市を盛り上げていけるような場をつくりたい」と意欲を述べられました。



3/26

日本郵便株式会社と飛驒市が包括連携協定を締結 過疎地の郵便局で日用品販売や『いきいき券』交付

日本郵便株式会社と飛驒市が包括連携協定を結びました。3月26日に締結式があり、同社の山崎雅明東海支社長と都竹市長が協定書にサインを交わしました。

郵便局のネットワークを活用することで、過疎地域に住む高齢者の生活支援を図ろうというもの。今後、神岡町の東茂住郵便局で日用品や食品などを店頭販売したりカタログ販売などを実施。また、東茂住郵便局と宮川町の打保郵便局で市が発行する『いきいき券』や健康増進器具などの交付を実施するなど、モデル事業を試験的に実施していきます。

山崎支社長は「全国的にも珍しい協定。取り組みが全国に広がって、地域の皆さんから『郵便局があって良かった』とおっしゃっていただければ、店舗網も守っていけると思う」と話されました。



3/28

東北大学ニュートリノ科学研究センターと連携協力協定を締結 東北大学の研究成果の広報や環境整備を行う

神岡鉱山の中にある「KamLAND（カムランド）」でニュートリノ研究を行っている東北大学ニュートリノ科学研究センター（仙台市）と飛驒市との間で3月28日、研究成果の発信などに関する連携協定を締結しました。

この協定は、同センターの研究成果の発表や研究環境の整備、人材育成などで、市と同センターが相互に協力するものです。また4月から、ふるさと納税の寄付項目に同センターへの寄付を追加し、研究を下支えしていきます。

締結式は神岡町公民館で行われ、都竹市長が「市民の皆さんにカムランドの研究を理解いただくと共に、地域の誇りとして世の中に発信していきたい」とあいさつ。井上邦雄センター長は「市の心強い支援に期待し、連携が深まるよう頑張りたい」と語り、協定書を交わしました。



3/29

融 東海労働金庫と飛驒市社会福祉協議会、市が連携協定 資体制を整備し、多重債務苦の防止はかる

東海労働金庫と飛驒市社会福祉協議会、市は「飛驒市民の生計見直しのための資金貸付事業連携に関する協定書」の締結式を行いました。

生活する上で一時的に資金が必要となる市民への融資体制を整えることが目的。安易に高利な借入れをして多重債務に陥る事態を防止したり、新たな借入れが困難な市民に対し、生計を見直す助言や金利の低い融資に一本化する手助けを行うなど、3者が一体となって市民生活をサポートします。

東海労金高山支店の深見昌宏支店長は「市民の皆さんのため、温かい気持ちを持って『高い金利で借りては駄目ですよ』などと言いつけていきたい」とあいさつ。市社協の竹本一久会長は「施策を有効に活用し、市民の皆さんに幸せになっていただけたら」と話されました。



飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

ヒダプラス
HIDAPLUS

へたでいい、へたがいい、
とにかくやってみなかな！

絵手紙ボランティア フレンズ



▲菓草のイベントで絵手紙仲間で作成中



▲盆踊りや三寺まわりの絵手紙ぼんぼり



▲ハートピアで活動中。気軽に寄ってください☆

みなさんは絵手紙を書いたことはありますか？絵と聞いただけで難しそうなおイメージがありますが「絵手紙にルールはないんですよ。上手に書こうとも思わなくていい。紙からはみだすくらいに大きく自由に書くことが、魅力的な作品作りの秘訣です」と心強いお話を教えてくださったのは「絵手紙ボランティア フレンズ」のみなさん。

活動のスタートは一人暮らしの高齢者に絵手紙で「元気確認ポストカード」を送る事でした。同じく飛騨市内で活動されている「絵手紙同好会 友遊(ゆうゆう)」さんに指導を頂きながら、その活動は一人暮らしの高齢者へのお弁当へ添える絵手紙づくりになり、現在は宮川・河合地域の50人ほどに配るお弁当にあたたかい絵手紙が添えられています。

昨年はイベント開催が難しかったのですが、月に一回ハートピア古川に集まって季節の絵手紙を書かれる活動を続けられ、文化祭への参加や展示会の開催も定期的にして

おられます。

以前に保育園の子が体験会に参加した時は『まだ小さくて難しいのでは…』と思いきや、その作品が大人の感性とは違う視点で描かれ、とても素敵だったそう。大人も子どもも、誰でも気軽に素敵な作品が作れる。それが絵手紙のすばらしさで原点だと感じられたそうです。

中学校への出前授業では子どもたちが「達成感があった!」と言ってくれ、先生たちも子供たちがそんな風に思うとはと、絵手紙のすごさに毎年お声がかかるそうです。

「絵手紙を始めたら、齧ったりんごでも、芽の出たジャガイモでも、『絵のモチーフになりそう!』と感ずるようになってね。世界がまた違った見え方をするようになったんですよ。」「次は四文字熟語をテーマに自分の解釈を書くのはどうかしら?」インタビュー中もこんなワクワクするようなお話が広がったフレンズのみなさん。参加者大歓迎とのことですので、ぜひ一緒にいかがですか？

基本情報

設立: 2011年
メンバー: 10名
活動場所: 毎月第4水曜日 13:30～
ハートピアボランティアルームにて
主な活動: 絵手紙を楽しみながらボランティアとして高齢者向けのお弁当へ添える絵手紙の作成。中学校への出前授業など。

▼素敵なエピソードや楽しい計画がいっぱい!



▲ルールは自由に楽しく描くことだけ!

飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>



人口の動き (4月1日現在 住民登録人口)

	男	女	計	世帯数
	11,255	11,972	23,227	8,870
出生	8			転入 90
死亡	33			転出 236
高齢化率	39.65%			

消防の状況 (4月1日現在)

	火災	救急
飛騨市	0	253
その他 (管外出動)	0	0
前月比	0	-67

交通事故の状況 (3月31日現在)

	人身交通事故			物 損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	5	1	5	95
昨年同期	5	1	5	61
増減	0	0	0	34